



フレンドリーニュース

9月号
令和2年10月7日
エデュ・サポートおおいた
「フレンドリールーム」

フレンドリールームでは、2学期も様々な体験を重ねています！

第2回ピラティス体験

9月9日(水)、井上先生をお招きして、今年度2回目のピラティス体験を行いました。1回目の体験を思い出しながら、新しいポーズにも挑戦し、通級生は自分の体と向き合う時間となりました。

今回は、井上先生にインタビューをさせていただき、ピラティスの先生になった動機、仕事をする上での楽しいことや大変なこともお話していただきました。

石ころアート

新型コロナウイルスの終息を祈って、アマビエの石ころアートに取り組みました。

通級生は「絵が上手だね」「色がいいね」「形が面白いね」など、お互いの作品のよいところを見付け、伝え合っていました。



先輩に学ぶ会

9月16日(水)に、フレンドリールーム卒業生3名をお迎えして、先輩に学ぶ会を実施しました。先輩方から、現在の学校生活の様子やフレンドリールームに通級していたときの思い出等をお話していただきました。



通級生や参加者からの質問にも、丁寧に答えていただき、時間があっという間に過ぎ、充実した時間となりました。通級生からは、「Noと言える人になりたい」や「生活リズムを整えていけるよう、心がけたい」などの感想が聞かれました。

先輩に学ぶ会終了後は、先輩方と一緒に昼食を食べ、フレンドリールーム恒例の風船バレーをして盛り上がりました。

職場体験学習

9月25日(金)、職場体験学習として、九州自然動物公園アフリカンサファリを訪問しました。事前に、働くことへのイメージや、なぜ働くのかなど、「働くこと」について考える時間をもちました。また、今回は、働く人にインタビューをする活動にも挑戦しました。通級生は、ジャングルバスチームと、飼育体験チームに分かれて話し合いをし、質問を考えるなど準備をして、当日を迎えました。

当日は、乗馬体験、ジャングルバス体験、飼育体験をしました。乗馬体験では、「初めは怖かったけど、楽しかった。ハートくんの目がかわいかった」と話す通級生がいました。ジャングルバス体験では、ドライバーの方の話に、うなずいたり、「え〜」や「すごい」など、反応したりしていました。飼育体験では、厩舎の清掃、えさやりを体験し、働くことの大変さを感じたようです。働く人へのインタビューでは、同じチームの友達と協力し、楽しいことや苦勞、心がけていることなどを知る機会となりました。事後には、学んだことをまとめ、発表をしました。



避難訓練

大分市教育センターでは、9月30日(水)に、火災を想定した避難訓練を実施しました。今回は、避難経路を確認し、避難時に気を付けることなどを考える時間をもちました。

令和2年度 第2回親の会

9月29日(火)に大分高等学校の清水龍夫先生をお招きし、「大分高等学校の取組」と題して、ご講演をいただきました。大分高等学校の適応指導クラスのカリキュラムや行事等の紹介、在校生の様子を丁寧に説明していただきました。「高校進学のおすすめ」として、「人によって成長度合いが違う、環境が変わることは、心が変わるきっかけになる」という言葉が印象的でした。後半は、短時間でしたが、グループ懇談を行い、お子さんの進路について、意見交流をしていただきました。お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。第3回は11月19日(木)を予定しています。詳細が決まり次第、ご案内させていただきます。

